

第150期

中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまり厚く御礼申し上げます。

ここに第150期第2四半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第150期第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、米中貿易摩擦の影響がより鮮明になり輸出の減少や内需の停滞感の影響により企業収益は引き続き一進一退の状況にありました。今後一層予断を許しませんが、企業の合理化・省力化投資や設備の更新・維持投資などの設備投資は伸びが鈍化しているものの底堅いものと考えております。

このような状況の中、主力のセラミックス事業は、電子部品業界をはじめとする主要客先での生産調整の影響により前年同期比2.0%減収の3,888,071千円となりました。市場別構成比率では、電子部品向け55.31%、化学・窯業向け10.7%、機械・ベアリング向け8.4%となりました。一方エンジニアリング事業につきましても客先の設備投資の低迷の影響により前年同期比6.8%減収の1,126,834千円となりました。市場別構成比率は環境・エネルギー向け31.9%、電子部品向け24.7%、自動車・重機向け21.1%となりました。結果当第2四半期の売上高合計は、前年同期比3.1%減収の5,014,906千円となりました。

損益面につきましては、セラミックス事業は受注の減少による工場稼働率の低下に加え、昨年度より積極的に設備投資した償却負担の増加により前年同期比17.2%減益の526,903千円となりました。エンジニアリング事業も組織改革による経費の削減に努めておりますが減収の影響が大きく19,469千円のセグメント損失（前年同期は460千円の損失）となりました。この結果、営業利益は前年同期比20.2%減益の507,433千円となり、経常利益は前年同期比15.4%減益の558,272千円、四半期純利益も16.1%減益の375,426千円となりました。

今後の見通しにつきましては、消費増税の影響で短期的には減速感が強まる可能性があるものの、企業の設備投資は人手不足や働き方改革を背景とした省力化投資や老朽化設備の更新、研究開発投資など底堅く推移するとみられますが、米中貿易摩擦の影響は製造業で最も顕著に表れており今後一層予断を許しません。

このような状況の中、当社は製造の更なる効率化及び経費削減に取り組み全社挙げて目標の達成に向け努力する所存でございます。また、「新3ヶ年中期経営計画」において計画されております将来を見据えての設備・人的資源に対する投資も計画通り実施する所存でございます。

第150期の業績につきましては、当初予定通り売上高101億円、営業利益9億5千万円、経常利益9億8千万円、当期純利益6億8千万円と変更ございません。

当第2四半期の配当につきましては、予定通り1株について11円とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。



取締役社長

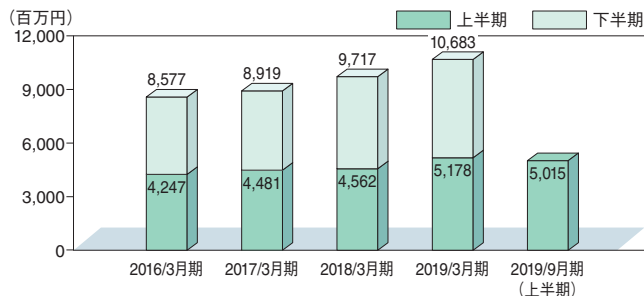
大西宏司

業績の推移

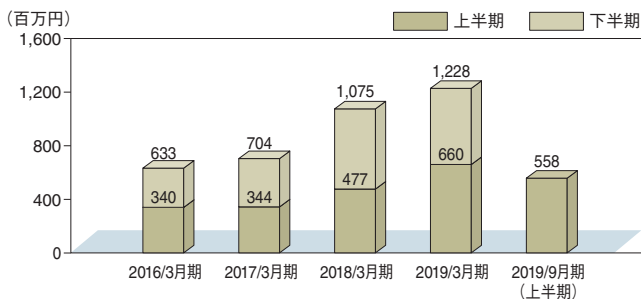
項目	2017年3月期 第147期	2018年3月期 第148期	2019年3月期 第149期	2018年9月期 第149期	2019年9月期 第150期
受注高(千円)	8,818,249	10,472,980	11,002,562	5,587,624	4,617,266
売上高(千円)	8,919,074	9,716,607	10,682,834	5,177,646	5,014,906
経常利益(千円)	703,641	1,074,881	1,228,320	659,709	558,272
四半期(当期)純利益(千円)	477,665	751,964	791,491	447,398	375,426
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	40.02	63.00	66.31	37.48	31.45
純資産(千円)	9,855,153	10,569,600	10,888,836	10,856,787	11,056,485
総資産(千円)	13,562,399	14,639,969	15,080,961	14,729,265	14,709,101
総資産経常利益率(%)	5.4	7.6	8.3	9.0	3.7
自己資本当期純利益率(%)	5.0	7.4	7.4	8.2	3.4
売上高営業利益率(%)	7.5	10.6	10.9	12.3	10.1

※税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴う表示方法の変更により、第147期、第148期の数字を組み替えて表示しております。

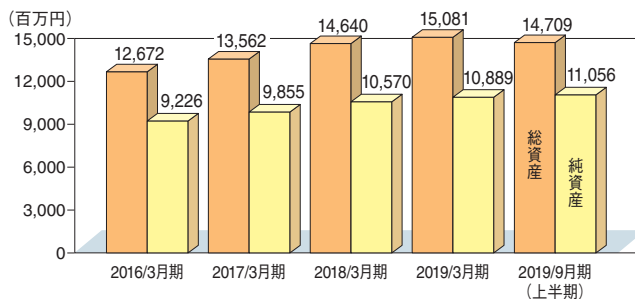
売上高



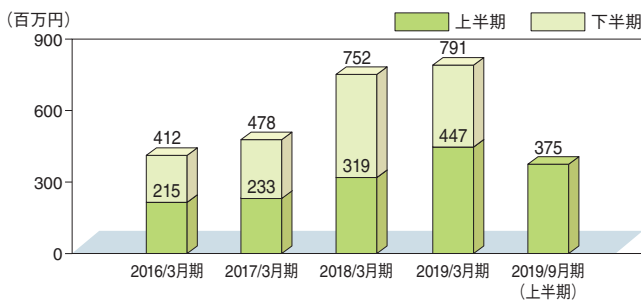
経常利益



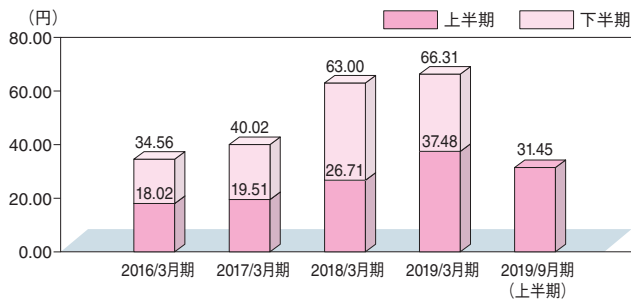
総資産・純資産



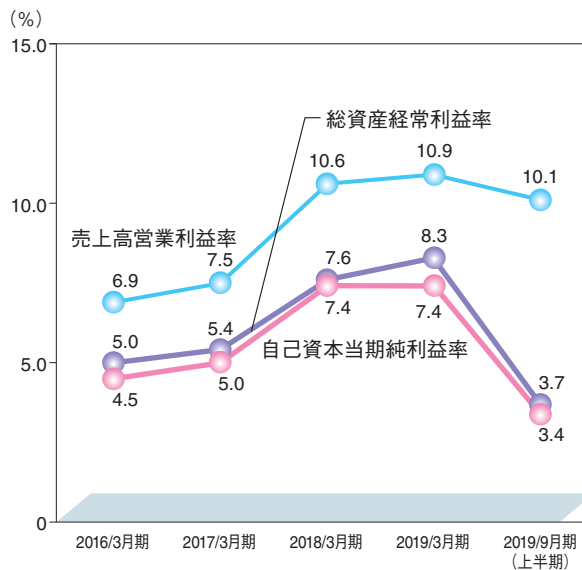
四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



自己資本当期純利益率、総資産経常利益率と売上高営業利益率



中間貸借対照表

資 産 の 部			
期 別 科 目	当第2四半期 (2019年9月30日現在)	前第2四半期 (2018年9月30日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
流動資産	8,306,414	8,798,141	9,135,719
現金預金	2,038,802	2,755,462	2,627,237
受取手形	870,822	1,067,264	1,060,563
電子記録債権	527,040	454,722	582,778
売掛金	1,906,097	2,079,507	2,105,672
有価証券	—	100,014	—
商品・製品	1,016,011	665,847	717,977
その他のたな卸資産	1,889,377	1,644,060	1,907,461
その他	58,262	31,962	134,729
貸倒引当金	—	△700	△700
固定資産	6,402,687	5,931,123	5,945,241
有形固定資産	4,380,790	3,570,117	3,846,332
建物	1,471,498	1,434,113	1,436,878
機械装置	1,504,245	1,075,333	1,329,210
土地	790,962	789,918	790,962
その他	614,084	270,752	289,282
無形固定資産	92,603	46,144	56,469
投資その他の資産	1,929,293	2,314,861	2,042,439
投資有価証券	1,811,842	2,193,106	1,920,999
事業保険掛金	15,643	15,156	15,643
その他	101,808	106,597	105,796
資産合計	14,709,101	14,729,265	15,080,961

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	当第2四半期 (2019年9月30日現在)	前第2四半期 (2018年9月30日現在)	前期 (2019年3月31日現在)
科目			
流動負債	3,332,280	3,457,934	3,824,618
電子記録債務	381,525	369,582	378,390
買掛金	1,395,237	1,507,173	1,580,258
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	23,500	84,024	50,696
未払消費税等	—	44,630	23,737
未払法人税等	167,773	228,521	221,947
賞与引当金	293,500	301,000	319,000
その他	670,744	523,002	850,588
固定負債	320,335	414,543	367,406
長期借入金	—	23,500	6,500
役員等退職慰労引当金	156,895	147,715	159,031
預り保証金	77,563	74,556	74,563
資産除去債務	41,750	41,049	41,396
繰延税金負債	—	124,548	6,110
その他	44,126	3,174	79,804
負債合計	3,652,616	3,872,478	4,192,025
純資産の部			
株主資本	10,700,612	10,243,711	10,456,484
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
利益剰余金	8,241,743	7,784,815	7,997,612
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	8,035,933	7,579,005	7,791,802
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	2,935,933	2,479,005	2,691,802
自己株式	△87,310	△87,282	△87,306
評価・換算差額等	355,873	613,075	432,451
その他有価証券評価差額金	355,873	613,075	432,451
純資産合計	11,056,485	10,856,787	10,888,936
負債および純資産合計	14,709,101	14,729,265	15,080,961

中間損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

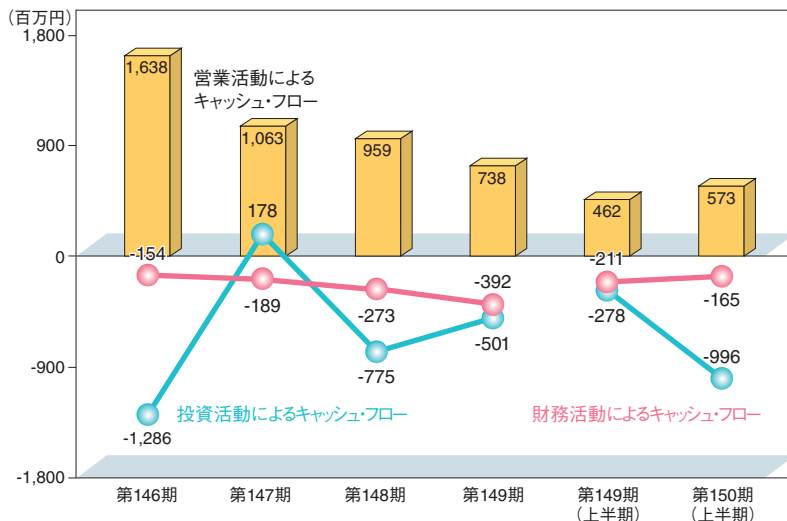
科 目 \ 期 別	当第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	前 期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売 上 高	5,014,906	5,177,646	10,682,834
売 上 原 価	3,802,515	3,837,745	8,085,921
売 上 総 利 益	1,212,390	1,339,901	2,596,913
販売費および一般管理費	704,956	704,120	1,435,117
営 業 利 益	507,433	635,780	1,161,795
営 業 外 収 益	56,250	37,086	77,508
営 業 外 費 用	5,411	13,156	10,983
経 常 利 益	558,272	659,709	1,228,320
特 別 損 失	6,941	8,075	112,315
税引前四半期(当期)純利益	551,330	651,634	1,116,004
法人税、住民税および事業税	151,000	210,000	369,000
法 人 税 等 調 整 額	24,903	△5,763	△44,486
四半期(当期)純利益	375,426	447,398	791,491

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は2,038,802千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、全社的に経費の削減及び生産の合理化に努めましたが税引前四半期純利益が551,330千円と前年同期比100,303千円（15.4%）減少いたしました。一方で、売上の減収に伴い債権残高が減少したことによる売上債権の増減額は445,053千円と前年同期比424,637千円大幅に収入が増加いたしました。結果、営業活動によるキャッシュ・フローは572,556千円と前年同期比110,514千円（23.9%）収入が増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規の設備投資及び新建屋の着手金の支払いにより有形固定資産の取得による支出が△967,411千円と前年同期比669,014千円（224.2%）増加いたしました。結果、投資活動によるキャッシュ・フローは△995,541千円と前年同期比717,069千円（257.5%）支出が増加いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の残高が減少した影響により長期借入金の返済による支出が△33,696千円と前年同期比33,328千円（49.7%）減少いたしました。結果、財務活動によるキャッシュ・フローは△165,450千円と前年同期比45,341千円（21.5%）支出が減少いたしました。



トピックス

窒化珪素事業の更なる拡大へ 【新製品】『SUN-15ボール』上市

ニッカトールでは、1960年代より粉碎用メディアとしてセラミックスボールの開発を開始、今日に至るまで安定した優れた品質の追求はもちろんのこと、材質・サイズのラインアップを強化し、No.1メーカーとしての地位を確立しました。2011年にはベアリング用SNT07ボールを開発、ボール製造ノウハウをこれまでの粉碎用途外の分野にも広げております。

近年、電子機器や自動車などが機能性を高めるにつれ、それらに使用される機能材料も特異な性質を持ったものが増加しております。これまで、市場からの粉碎・分散用メディアへの要求品質は、「固く、重く、減りにくい」が一般的でしたが、「軽くて小さい」というニーズにも注目が集まっております。

今後高まると思われるそれらのニーズをいち早く捉え、当社では今春より窒化珪素ボール『SUN-15ボール』を一般上市いたしました。窒化珪素では世界最小のφ0.3mmよりサイズラインアップを整え、幅広いユーザーニーズへ対応します。既存のベアリングボール、構造部材製品と合わせ、窒化珪素製品を当社重点事業と位置付け、更なる成長を目指します。



【窒化珪素構造部材】



【SUN-15ボール】

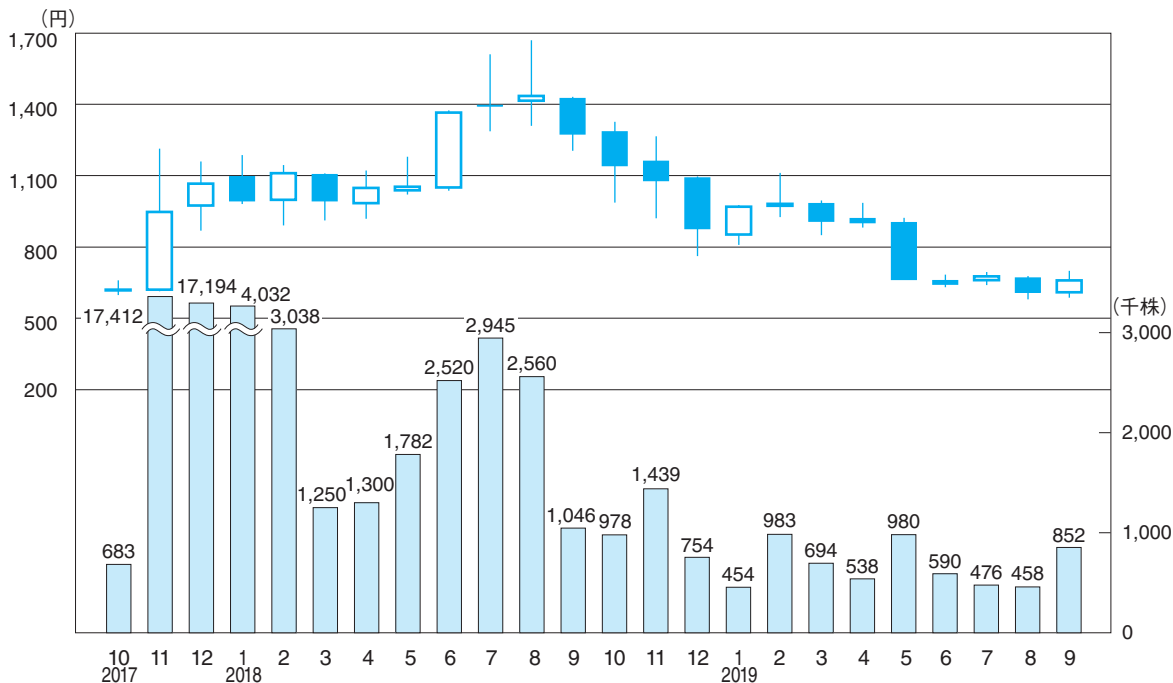
株式の状況 (2019年9月30日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,935,942株
(自己株式199,753株を除く。)

● 株主数
3,290名

● 株価・株式売買高



● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトー取引先持株会	691	5.8
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノー	574	4.8
株式会社みずほ銀行	499	4.2
ニッカトー従業員持株会	416	3.5
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
日本ラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	311	2.6
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	287	2.4

当社は自己株式199,753株を保有しております。

会社の概要 (2019年9月30日現在)

NIKKATO

- 創 業 大正2年6月
- 資 本 金 13億2,074万円
- 事業の内容 セラミックス及び計測機器・加熱装置の製造・販売
- 事業所

本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3641
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-4681
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル)	☎(052)269-2440
九州営業所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目11番13号(古河大名ビル)	☎(092)736-1285
北関東営業所	〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号	☎(0285)27-2551
厚木営業所	〒243-0018 神奈川県厚木市中町1丁目8番24号(リバーサイドビル)	☎(046)296-1155
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3643
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385

役 員 (2019年9月30日現在)

代取	表縮	取役	縮会	役員	西 村	隆	取 縮	役	濱 田	悦 男
代取	表縮	取役	縮会	役員	大 西	宏 司	取 縮	役	原 田	俊 和
取		縮		役	飴 山	久 道	取 縮	役	山 崎	直
取		縮		役	安 岡	廣	※取 縮	役	西 村	元 昭
取		縮		役	土 井	祐 二	※取 縮	役	白 間	真 次

(注) 取締役のうち山崎直、西村元昭、白間真次の3名が監査等委員である取締役(うち※印の取締役は社外取締役)であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載URL (<https://www.nikkato.co.jp/>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行 証券代行部

0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行 証券代行部

0120-288-324 (通話料無料)